官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1．サウンディング情報	
①団体名	秋田県秋田市企画財政部まちづくり戦略室
②事業名	新スタジアム整備および市有地の有効活用
③本事業の現在の検討ステージ ※該当する番号に○（いずれか一つ）	①.事業発案 2.事業化検討 3.事業者選定 4.その他（　　）
④サウンディングの目的	○本市では、秋田県およびサッカーＪ２・ブラウブリッツ秋田とともに新スタジアム整備を検討しており、スポーツを通じた地域活性化や将来のにぎわいにつながり、本県の健康増進の拠点にもなる機能を持ったスタジアムを整備したいと考えています。 ○ブラウブリッツ秋田がＪ１ライセンスを取得するために新スタジアムの早期整備を求められており、本市の八橋運動公園内に整備できないか、その可能性を検討しています。（八橋運動公園は、秋田駅から西側へ約４km の本市中心部に位置し、市民の行楽やスポーツに幅広く利用されており、また官庁街にも近く、交通の便にも恵まれた環境にあります。） ○同公園敷地に近接した土地に市文化会館がありましたが、老朽化により現在解体を始めており、その跡地について、公園の利便性向上も含めた利活用方策を検討しています。 ○上記の観点から、八橋運動公園の立地を生かし、民間事業者が有する柔軟なアイデアを取り入れることを目的に、サウンディングを実施し、新スタジアム整備と市文化会館跡地の利活用を一体的に行うことができないか検討したいと考えています。

⑤民間事業者に対する質問事項	八橋運動公園内に新設するスタジアムと市文化会館跡地を一体的に利活用する事業のアイデアを幅広く募集したいと考えています。 ○当該事業に参画するに当たっての民間事業者側のニーズや条件はどのようなものがあるのかについてご意見をお聞かせください。 ○官民連携手法として、どのような手法が想定されるのか、また、どのような事業方式が適しているのかについて、ご提案をお願いします。 ○市文化会館跡地の利用形態について、例えば駐車場を含む収益施設を整備するとした場合、土地は定期借地権を設定しての賃貸借がよいのか、それとも売却がよいのか、などについてご提案をお願いします。 ○新スタジアム整備を早期に完成させるために有効なアイデアや方策のご提案をお願いします。また、早期完成に当たり、行政に求める支援等があれば併せてご提案をお願いします。 ○整備後の維持管理や運営方法について、効率的な手法や採算性を高めるアイデアなどのご提案をお願いします。
⑥対話を希望する業種 ※該当する番号に○（複数可）	①.設計　②.建設　③.不動産 4.金融機関　⑤.維持管理　⑥.コンサルタント ⑦.運営（　　） 8.その他（　　）
⑦対話を希望する事業者の事業展開エリア ※該当する番号に○（複数可）	①.全国展開している事業者　②.当該エリア外の事業者 ③.地元事業者　4.その他（　　）
2．事業概要 **（1）基本情報**	
①事業の分野 ※該当する番号に○（複数可）	①.公有財産利活用　②.都市公園　3.観光施設 ④.教育・文化関連施設　5.賃貸住宅・宿舎等 6.廃棄物処理施設・斎場 7.インフラ施設（　　） 8.その他（　　）
②事業の種類 ※該当する番号に○（複数可）	①.新設　2.建替え　3.改修　④.維持管理・運営 5.その他（　　）
③想定する事業類型 ※該当する番号に○（複数可）	①.サービス購入型　②.収益型　③.混合型 ④.その他（公的不動産の利活用）

④想定する事業の手法 ※該当する番号に○（複数可） ※PFI 事業方式（BTO、RO 等）が具体に決まっている場合、「1.PFI 事業」の（）内に記載ください。	①.PFI 事業（　　）方式　2.DBO 方式 ３.包括的民間委託　４.指定管理者制度 ５.コンセッション　⑥.Park-PFI ⑦.土地の賃貸借　、⑧.建物の賃貸借 ９.その他（　　）
⑤事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	八橋運動公園内の第２球技場および健康広場敷地内に新スタジアムを整備するとともに、市文化会館跡地に民間施設を整備することで、収益性のある利活用方法を採用し、一体的な整備の可能性を検討しています。
⑥現状及び課題	○新スタジアム整備は、ブラウブリッツ秋田のＪリーグクラブライセンス交付に当たり、早期整備を毎年度求められています。 ○これまで県と市、ブラウブリッツ秋田の３者で検討を続けてきましたが、候補地選びや事業手法の検討に難航しています。 ○市文化会館は建物の売却先を探しましたが、見つからなかったため、現在建物の解体を進めています（令和８年５月完了予定）。
⑦前提条件	○新スタジアム整備に当たっては、国の補助金活用等を想定しています。 ○新スタジアムの規模は 5,000 人を基本に拡張性を持たせるものとし、約 18,000 ㎡を想定しています。 ○現時点は、アイデアを求める事業発案段階であり、今後、本事業の立案に向け、実現性の有無も含めた民間事業者側の考えを聞かせていただきたいと考えています。
⑧事業スケジュール（予定）	新スタジアムは、遅くとも令和１３年度（Ｊリーグ２０３１シーズン）の供用開始を目指しています。
（２）対象地	
①所在地（交通情報含む）	新スタジアム整備候補地 秋田県秋田市八橋運動公園１番１号（秋田駅から車で１０分） 市文化会館跡地 秋田県秋田市山王七丁目３番１号（秋田駅から車で１０分）
②敷地面積	新スタジアム整備候補地　約 20,000 ㎡ 市文化会館跡地　約５,５００㎡
③土地利用上の制約	新スタジアム整備候補地 都市計画公園（運動）、敷地面積率５０％、建蔽率１２％ 第一種中高層住居専用地域、建蔽率60％・容積率２００％ 市文化会館跡地 商業地域、準防火地域、建蔽率 80％・容積率４００％

④所有者	秋田市
⑤周辺施設等	1km 圏内に、県庁、市役所、裁判所、小中学校、総合病院、老人福祉センター、保健所、県立図書館が立地
⑥対象地周辺の環境	国・県・市の行政機能が集積しているほか、スポーツ・生涯学習施設が集積しています。
⑦その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	○八橋運動公園内において、新県立体育館整備事業が進められています。 ○新スタジアム整備候補地の近隣には県が所有するスポーツ科学センターがありますが、アリーナに機能合体し、解体される予定です。

■ 添付資料

- 添付資料１_計画位置図
- 添付資料２_施設配置図